



2025年7月15日

BMW X7 のカスタマイズを可能とする「BMW X7 NISHIKI LOUNGE カスタムオーダー・サービス」を日本においてのみ導入

BMW X7においては世界初となる新車保証同等の高品質な2トーン・ボディ・ペイント

西陣織の箔装飾技法を用いた芸術性の高いインテリア・トリム

天然素材（ウール）を用いて手仕事で製作する高品質なフロア・マット

ビー・エム・ダブリュー株式会社（代表取締役社長：長谷川正敏）は、BMW X7に日本専用のカスタマイズを可能とする「BMW X7 NISHIKI LOUNGE カスタムオーダー・サービス」を導入する。

「BMW X7 NISHIKI LOUNGE カスタムオーダー・サービス」は、ドイツBMW本社が保有する生産工場において生産されたBMW X7の内外装の一部に、顧客の好みに応じて、高品質かつ自由なデザイン＆カラー・カスタマイズを提供するものであり、ブランド・ストア「FREUDE by BMW（フロイデ・バイ・ビーエムダブリュー）」において、専属のプロダクト・ジニアスからの説明と相談を受けながら、世界で1台だけの仕様を創り上げることが可能となる。

BMWは、本年2月に、高級感溢れる凛とした存在感と、ラグジュアリー・モデルに相応しい乗り心地、最大7人乗りを可能とする高い実用性を備えたBMW X7をベースに、日本の伝統工芸を惜しみなく施しその魅力を高めた日本オリジナル・コンセプト・モデル「BMW X7 錦ラウンジ（NISHIKI LOUNGE）」を発表している。さらに、本年5月には、数々の専用品を装備し存在感ある漆黒に仕立てた日本専用限定車「BMW X7 BLACK-α（ブラック・アルファ）」を、日本全国限定100台の販売を開始した。

今回発表のカスタムオーダー・サービスにおいては、顧客にひじょうに好評であった「BMW X7 錦ラウンジ（NISHIKI LOUNGE）」と同等のカスタマイズ・メニューを、色彩の好みに応じて自由にデザインすることが可能となる。

BMW X7 NISHIKI LOUNGE カスタムオーダー・サービス

メーカー希望小売価格: 5,500,000円（消費税込み）

■ 顧客がオーダーした新車車両への追加架装サービスの価格であり、車両本体価格は含まれません。

X7 NISHIKI LOUNGE カスタムオーダー・サービス

BMW日本法人による2トーン・ボディ・ペイント

ドイツBMW本社が保有する生産工場にて生産可能なカタログ設定色およびBMW Individual Special Paintよりボディ・カラーの選択が可能であり、さらに上部を、ブラック・サファイア、オキサイド・グレー、スペース・シルバーから選択した2トーン仕様（コーチライン付き）とすることが可能となる。2トーン仕様は、現在、BMW 7シリーズにのみ提供されており、BMW X7の2トーン仕様は、今回、世界で初めて提供される。塗装はBMW日本法人の新車整備センターで行ない、BMWの新車と同等の保証が受けられる。

樂芸工房による箔装飾のインテリア・トリム

インテリア・パネルおよびセンター・パネル、ドア・パネル、加えてセンター・コンソール・ボックス・リストは楽芸工房による伝統的な西陣織の製作過程と同様の希少な素材と高度な技法を用いた箔装飾カスタマイズが可能となる。伝統的な 12 の紋様/技法を用いたパターンをベースに顧客が望む色調で世界で唯一の特別な世界観を実現する。

NISHIKI LOUNGE (コンセプト・モデル) では、広大な宇宙空間と煌めく星々を箔泊装飾で表現することで、車室内を豪華絢爛に彩ることができ、漆を接着剤として利用する技術を用い、漆を使う量を繊細に操ることにより、貼り付ける箔の輝き、色味を変化させ、繊細な輝きを演出した。同様に今回のカスタムオーダー・サービスでも顧客がイメージする世界観を箔装飾の様々な技法を駆使して具現化していく。

楽芸工房は、京都・西陣で箔屋としての歴史を重ねてきた村田商店の直営工房・意匠部として平成元年に創業し、西陣織の特徴のひとつである引箔の製造を行なっている。300 年以上前に開発されたと言われているこの引箔による箔を織り込む技術を、楽芸工房は今もなお支え守り続けている。世界に誇る西陣織の芸術性と高度な技術を継承する一方、伝統工芸の枠を超えた新たなモノづくりにも積極的に取り組んでいる。

川島織物セルコンによるフロア・マット

川島織物セルコンによって仕上げられるフロア・マットを、装備することが可能となる。NISHIKI LOUNGE (コンセプト・モデル) では、優しく包み込み、光り輝く安らぎの夜空を、一本の糸を部分的に染め分ける染色方法である絣染めを用いて表現することで、乗員を心地良い雰囲気に誘っている。デザインのテーマは宇宙であり、星の煌めきを表現するためにシルバー系の糸ではなく、敢えて、扱いが難しい絣を用いている。また、宇宙を表現するため、絣糸、紫、紺、黒の 4 色の中から選んだ 5 本を撚り合わせた 7 種類の撚糸を使用している。今回のカスタムオーダー・サービスでも同社のラグコレクション「KOTOSOME」の 4 テクスチャーに加え、「Red Dot Design Award 2025」を受賞した「ZEN GARDEN」のデザイン・パターンをベースに川島織物セルコン オリジナルカラー・ボンテン（全 455 色）から顧客が選択し、「ハンド・タフト」という手仕事による打ち込み技法によって自然素材（ウール）でありながらも密度が高く、色鮮やかで上質な風合いの専用フロア・マットを実現していく。

川島織物セルコンは、1843 年に京都で創業した織物メーカーであり、古くは明治宮殿、近年では京都迎賓館や数々のラグジュアリー・ホテルに織物を納入するなど、その唯一無二のクオリティーが高く評価されている。熟練の職人による伝統的な手織り技術に加え、現代ならではのテクノロジーを駆使した機械織りも積極的に取り入れ、文化の継承と未来へつながる技術革新の探求に力を注いでいる。現在開催中の「大阪・関西万博」では、協賛タペストリーを納める迎賓館をはじめ、多数の施設や国内外のパビリオンに、伝統技術と現代的な感性が融合した多種多様なファブリックや床材を納入している。

BMW X7 について

BMW X7 は、高級感溢れる威風堂々としたデザインと、ラグジュアリー・モデルに相応しい乗り心地、最大 7 人乗りを可能とする SAV としての高い実用性を備えたモデルとして、2019 年に誕生した。存在感溢れるボディ・サイズ、堂々たる佇まいを備えたエクステリア・デザイン、ロング・ホイールベースによる余裕があり乗員が長時間快適に過ごせるラグジュアリー感溢れる室内空間、路面状況を各ホイールのセンサーで感知し車高を自動調整する 4 輪アダプティブ・エア・サスペンションを採用する等、最高級 SAV としての要件をすべて満たしている。

また、BMW 社が初めて国土交通省からの認可を取得した、一定の条件下において、ステアリングから手を離しての走行が可能なドライバーの運転負荷を軽減し安全に寄与する運転支援システム「ハンズ・オフ機能付き渋滞運転支援機能」、AR (拡張現実) 機能搭載の「ナビゲーション・システム」や、事前に登録した駐車操作により、ステアリング操作、ブレーキ操作を自動で行なう事が可能な「パーキング・マニューバ・アシスト (駐車経路自動誘導)」機能を加えた「パーキング・サポート・プロフェッショナル」を新たに標準装備する等、多くの最新テクノロジーを採用している。

2022年には、一部改良を実施し、現行のBMW X7は、印象的な上下2分割のツイン・サーキュラー&ダブル・ライトに加え、暗闇で光を放ち存在感を増すアイコニック・グロー・キドニー・グリルからなる、新しいBMW ラグジュアリー・フェイスを採用し、路上での圧倒的な存在感を放っている。

本件に関する読者および視聴者からのお問合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>